

大会開催要項

1. 大会運営

- (1) 試合日程に従い行う。
- (2) やむをえず試合日程を変更するときは、試合日の「6日前」までに担当理事(事務局)に届け出ること。なお、対戦チームに迷惑をかけないように配慮する。
- (3) 試合日程の変更を申し出るときの適用範囲は、原則として学校行事(学校の正規の授業で「出欠」に関するもの)とする。なお、他連盟との試合の重複については、試合当日の試合時間変更とする。
- (4) 定められた日程で試合ができない場合は不戦敗とする。
- (5) 審判(球審・塁審)は、各チームから2名を派遣する。
- (6) 試合球は、全日本軟式野球連盟公認球とする。

2. 試合方法

- (1) 佐倉リーグ選手権大会は、秋本真利杯、夏季、秋季及び西本幸雄杯大会を行う。
試合は、トーナメント方式で行い、ベスト4のチームに敗れたチームと準決勝で敗れたチームとで3位決定戦を行う。
- (2) 佐倉リーグジュニア選手権大会は、5年生以下で編成されたチームとし、出場チームを複数のブロックに分けてラウンドロビン方式(総当たりリーグ戦)で行う。各ブロック上位チームにより決勝大会を行う。決勝大会はトーナメント方式で試合を行う。
- (3) 新人杯大会及び佐野好杯大会は5年生以下で編成されたチームとし、トーナメント方式で行い、ベスト4のチームに敗れたチームと準決勝で敗れたチームとで3位決定戦を行う。
- (4) ルーキーカップ大会は、4年生以下で編成されたチームとし、出場チームを複数のブロックに分けてラウンドロビン方式(総当たりリーグ戦)で行う。各ブロック上位チームにより決勝大会を行う。決勝大会はトーナメント方式で試合を行う。
- (5) 安川政好杯大会は、4年生以下で編成されたチームとし、トーナメント方式で行い、ベスト4のチームに敗れたチームと準決勝で敗れたチームとで3位決定戦を行う。

3. 試合規則

- (1) 当該年度公認野球規則ならびに定められたリーグ内規による。
- (2) ラウンドロビン方式(総当たりリーグ戦)で勝率が同じチームの順位を決する場合は、以下のとおり取り扱うこととする。
 - ① 2チームの勝敗が並んでいる場合、当該対戦の勝者を上位とする。ただし、当該対戦が引き分けの場合は、得失点差で順位を決定する。
 - ② 3チーム以上の勝敗が並んでいる場合、当該チーム同士の対戦の勝者を上位とする。それでも決まらない場合は得失点差で順位を決定する。
 - ③ 引き分けの取り扱い
1 引き分けがある場合、0.5勝と0.5敗をそれぞれに計上して勝率に換算する。
ただし、同率の場合は勝ち数が多いチームを上位とする。

例) 2勝1分	→	勝率	. 833
2勝1敗	→	勝率	. 667
1勝1敗1分	→	勝率	. 500
1勝2分	→	勝率	. 667
3分	→	勝率	. 500

* 2勝1敗と1勝2分と勝率は同じであるが、勝ち数が多い2勝1敗を上位とする。

4. 参加者の健康管理

- (1) 参加選手は健康でなければならない。
- (2) チームの責任者は、選手の健康に異常のないことを確認したうえで出場させること。
- (3) 主催者は、大会中の選手の負傷に対して、一切その責任を負わない。

5. 表彰

- (1) 各大会において、優勝、準優勝、3位のチームを表彰する。

以上